

## 2026年度事業計画

### 1. 学術大会、学術講演会、研修会、研究会等開催

#### 1) 第43回学術大会の開催

大会長：林公輔理事（慶應義塾大学）  
日 程：2026年3月21日 - 22日  
会 場：慶應義塾大学 三田キャンパス

#### 2) 研修会等の開催

##### 【教育研修委員会】

##### (1) 第43回大会プレコンgres

日 程：2026年3月20日  
場 所：慶應義塾大学 三田キャンパス  
内容等：体験グループ、事例検討

##### (2) 第39回研修会

日 程：2026年10月～11月に予定  
場 所：大阪経済大学  
内容等：体験グループ、事例検討、入門コース、ワークショップ

##### 【相互支援委員会】

##### (1) 「災害とメンタルヘルスに関する相互支援グループ」の開催

第15回 2026年3月21日  
日本集団精神療法学会第43回学術大会ワークショップ  
第16回 2026年6月頃 オンライン開催  
第17回 2026年秋頃 金沢で対面開催

##### (2) 委員会の開催 年5回程度

##### (3) 各地の災害とメンタルヘルスに関する研修会（相互支援委員会協力）

・「災害について語るグループ」主催グループ 休会  
・京都集団療法研究会主催「第30回災害とメンタルヘルスグループ体験の中で考える」  
2026年7月予定  
・KOBE グループ勉強会主催「災害とメンタルヘルスに関する集団精神療法」  
2026年12月予定

##### (4) 論文の投稿

・「災害とメンタルヘルスに関する相互支援グループ」第11回（2024年10月）～第15回（2026年3月）のグループをまとめたものを、報告論文として学会誌に投稿する準備を進める。

### 2. 集団精神療法及び各種集団を用いた治療的・教育的方法の理論とその応用に関する研究

集団精神療法の基礎用語（改訂版）を金剛出版により本学会監修（西村馨・岡島美朗・関百合編）にて刊行する（2026年秋刊行予定）。

### 3. グループサイコセラピスト育成と認定

##### 【教育研修委員会】

#### 1) CGS ミーティングの開催

第43回学術大会、第39回研修会にあわせて2回を予定

#### 2) 委員会の開催

オンラインでの開催を含めて適宜行う

#### 3) 認定と登録

申請に応じて審査、登録

- 4) 教育研修システム要項の変更  
適宜必要に応じて行う

#### 4. 学会誌及びニュースレター、インターネット等による情報提供

##### 【編集委員会】

- 1) 委員会の開催
  - ・年4回を予定(5月、7月、10月、12月)し、そのうち2回を対面開催(ハイブリッド)とし、残りはオンライン開催とする。
- 2) 学会誌の発行 42巻1号(6月)、42巻2号(12月)
- 3) 学会誌の電子化に向けての取り組み

##### 【広報委員会】

- 1) 広報委員会の開催  
業務の調整などはビジネスチャットを活用しつつ、オンラインで数回開催の予定
- 2) 公式ウェブサイト
  - (1) 各委員会からの情報掲載、リレーコラムや各地の研究会情報などの更新、学術大会ホームページとの連動など、管理運営を継続する。
  - (2) 会員パスワードの更新を4月1日に実施する。
  - (3) コンテンツ充実、SNSの効果的活用、利用価値のある運用分析などを行い、さらなる利用活性化を目指す。
- 3) 電子版ニュースレター  
会員相互の情報共有を目的として年2回発行し、会員への一斉メールでの添付送信およびウェブサイト会員ページへ掲載を行う。
- 4) その他  
学会パンフレット活用の他、当会事業を中心とする集団精神療法に関して様々な媒体を利用した情報発信について検討・実施する。

#### 5. 国内外関連団体との連携及び研究協力

##### 【国際委員会】

- 1) 委員会の開催：年3回開催予定
- 2) IAGP/CAOAとの連携を維持し、会員へ情報提供をしていく
- 3) 諸外国の様々な領域における実践家との交流をさらに活性化していく

##### 【渉外委員会】

- 1) 渉外委員会アンケートのレポート報告の検討と学会誌掲載
- 2) 精從懇への参加 11月対面開催と懇親会の参加へ 3月のフォーラム参加は未定  
(精從懇の参加登録は一団体3名まで、4月からの参加者選定)
- 3) 他学会での発表者の推薦書発行
- 4) 診療報酬改定に向けての話し合い

#### 6. その他学会の目的を達成するために必要な事業

##### 【代議員会・理事会・学会総会】

- ・2026年度代議員会  
2025年度事業報告・決算報告、監査報告 2026年度事業計画・予算案の承認  
日時：2026年3月8日  
方法：オンライン開催
- ・第1回理事会  
2025年度事業報告・決算報告・監査報告および2026年度事業計画・予算案の作成

日程：2026年2月22日

方法：オンライン開催

- ・第2回（5月24日）、第3回（7月5日）、第4回（9月6日）、第5回（12月20日）開催予定
- ・2026年度総会

2025年度事業報告・決算報告・監査報告および2026年度事業計画・予算案の報告

日程：2026年3月21日

場所：慶應義塾大学 三田キャンパス

#### 【組織委員会】

- 1) 委員会の開催
  - ・年5回程度（予定）
- 2) オンライン選挙の方法、規程等
  - ・オンライン選挙の実施方法の検討
  - ・オンライン選挙に関する規程の整備
- 3) 本学会の組織体制（定款等）の整備
  - ・定款、規程、細則等の整備（必要に応じて）
  - ・「学術大会運営の手引き」の改定
- 4) 本学会の組織風土の醸成
  - ・各地域や各領域でグループを学びあいたい会員によるオンラインミーティング開催等の検討

#### 【倫理委員会】

- 1) 委員会の開催
  - 年7回を予定（1月、4月、6月、7月、9月、11月、12月）
  - この内、1回を対面開催、6回をオンライン開催とする。
- 2) 改訂版「倫理綱領」完成に向けての取り組み
- 3) 「倫理規程（案）」完成に向けての取り組み
- 4) 「実践倫理ガイドライン（案）」作成の取り組み
- 5) 「研究倫理ガイドライン」および「研究倫理ガイドラインQ&A」の改定準備として資料収集
- 6) 第43回学術大会において大会企画ワークショップの開催：改訂版「倫理綱領」および「実践ガイドライン」の作成に関して

#### 【事務局】

- 1) 代議員会、理事会、学会総会の開催
  - (1) 代議員会の開催：2026年3月8日 オンライン開催
  - (2) 学会総会の開催：2026年3月21日 第43回学術大会にて
  - (3) 理事会：5回開催
- 2) 学術大会の開催支援
  - (1) 第43回学術大会支援  
2026年3月21・22日（慶應義塾大学 三田キャンパス）
  - (2) 第44回学術大会支援
- 3) 監査の実施
- 4) その他